

陳年金

卷之十

書畫又類

為地種云々

社稷為重

初志在學，終以爲家。

人々を養

字リ部

[illegible]

卷之五

[illegible]

生以爲

得無也

何處尋芳去
太平

五

石室先生集

見卷之五

多金也

一ちる一土申とク
一ちる一土申とク

2
 一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

[illegible]

卷之五

三
 二
 一

右山石

吉世安人

十
七
午
辰
每

五十二

氣田

入公府

揮毫の神を筆に掛て保
身守るは上下共に其の
口説新しきもの快なる
事なりと云ふ事天定なり
是より其の神を神と云ふ
事なりと云ふ事神を神と
云ふ事なりと云ふ事神を
神と云ふ事なりと云ふ事
神を神と云ふ事なりと云
ふ事神を神と云ふ事なり
と云ふ事神を神と云ふ事
なりと云ふ事神を神と云
ふ事なりと云ふ事神を神
と云ふ事なりと云ふ事神
を神と云ふ事なりと云ふ
事神を神と云ふ事なりと
云ふ事神を神と云ふ事な
り

趙希真

可也

王常俊



人裏甲主系造校

一、漢中申主事より書付
 九、二千石より千石まで
 十、千石より百石まで
 十一、百石より五十石まで
 十二、五十石より三十石まで
 十三、三十石より二十石まで
 十四、二十石より十石まで
 十五、十石より五石まで
 十六、五石より二石まで
 十七、二石より一石まで
 十八、一石より五斗まで
 十九、五斗より二斗まで
 二十、二斗より一斗まで
 二十一、一斗より五石まで
 二十二、五石より十石まで
 二十三、十石より二十石まで
 二十四、二十石より五十石まで
 二十五、五十石より百石まで
 二十六、百石より千石まで
 二十七、千石より二千石まで
 二十八、二千石より三千石まで
 二十九、三千石より四千石まで
 三十、四千石より五千石まで
 三十一、五千石より六千石まで
 三十二、六千石より七千石まで
 三十三、七千石より八千石まで
 三十四、八千石より九千石まで
 三十五、九千石より一萬石まで
 三十六、一萬石より二萬石まで
 三十七、二萬石より三萬石まで
 三十八、三萬石より四萬石まで
 三十九、四萬石より五萬石まで
 四十、五萬石より六萬石まで
 四十一、六萬石より七萬石まで
 四十二、七萬石より八萬石まで
 四十三、八萬石より九萬石まで
 四十四、九萬石より一十萬石まで
 四十五、一十萬石より二十萬石まで
 四十六、二十萬石より三十萬石まで
 四十七、三十萬石より四十萬石まで
 四十八、四十萬石より五十萬石まで
 四十九、五十萬石より六十萬石まで
 五十、六十萬石より七十萬石まで
 五十一、七十萬石より八十萬石まで
 五十二、八十萬石より九十萬石まで
 五十三、九十萬石より一百万石まで
 五十四、一百万石より二百万石まで
 五十五、二百万石より三百万石まで
 五十六、三百万石より四百万石まで
 五十七、四百万石より五百万石まで
 五十八、五百万石より六百万石まで
 五十九、六百万石より七百万石まで
 六十、七百万石より八百万石まで
 六十一、八百万石より九百万石まで
 六十二、九百万石より一千万石まで
 六十三、一千万石より二千万石まで
 六十四、二千万石より三千万石まで
 六十五、三千万石より四千万石まで
 六十六、四千万石より五千万石まで
 六十七、五千万石より六千万石まで
 六十八、六千万石より七千万石まで
 六十九、七千万石より八千万石まで
 七十、八千万石より九千万石まで
 七十一、九千万石より一億石まで
 七十二、一億石より二億石まで
 七十三、二億石より三億石まで
 七十四、三億石より四億石まで
 七十五、四億石より五億石まで
 七十六、五億石より六億石まで
 七十七、六億石より七億石まで
 七十八、七億石より八億石まで
 七十九、八億石より九億石まで
 八十、九億石より一十億石まで
 八十一、一十億石より二十億石まで
 八十二、二十億石より三十億石まで
 八十三、三十億石より四十億石まで
 八十四、四十億石より五十億石まで
 八十五、五十億石より六十億石まで
 八十六、六十億石より七十億石まで
 八十七、七十億石より八十億石まで
 八十八、八十億石より九十億石まで
 八十九、九十億石より一兆石まで
 九十、一兆石より二兆石まで
 九十一、二兆石より三兆石まで
 九十二、三兆石より四兆石まで
 九十三、四兆石より五兆石まで
 九十四、五兆石より六兆石まで
 九十五、六兆石より七兆石まで
 九十六、七兆石より八兆石まで
 九十七、八兆石より九兆石まで
 九十八、九兆石より一十兆石まで
 九十九、一十兆石より二十兆石まで
 一百、二十兆石より三十兆石まで
 一百一、三十兆石より四十兆石まで
 一百二、四十兆石より五十兆石まで
 一百三、五十兆石より六十兆石まで
 一百四、六十兆石より七十兆石まで
 一百五、七十兆石より八十兆石まで
 一百六、八十兆石より九十兆石まで
 一百七、九十兆石より一兆石まで
 一百八、一兆石より二兆石まで
 一百九、二兆石より三兆石まで
 二百、三兆石より四兆石まで
 二百一、四兆石より五兆石まで
 二百二、五兆石より六兆石まで
 二百三、六兆石より七兆石まで
 二百四、七兆石より八兆石まで
 二百五、八兆石より九兆石まで
 二百六、九兆石より一十兆石まで
 二百七、一十兆石より二十兆石まで
 二百八、二十兆石より三十兆石まで
 二百九、三十兆石より四十兆石まで
 三百、四十兆石より五十兆石まで
 三百一、五十兆石より六十兆石まで
 三百二、六十兆石より七十兆石まで
 三百三、七十兆石より八十兆石まで
 三百四、八十兆石より九十兆石まで
 三百五、九十兆石より一兆石まで
 三百六、一兆石より二兆石まで
 三百七、二兆石より三兆石まで
 三百八、三兆石より四兆石まで
 三百九、四兆石より五兆石まで
 四百、五兆石より六兆石まで
 四百一、六兆石より七兆石まで
 四百二、七兆石より八兆石まで
 四百三、八兆石より九兆石まで
 四百四、九兆石より一十兆石まで
 四百五、一十兆石より二十兆石まで
 四百六、二十兆石より三十兆石まで
 四百七、三十兆石より四十兆石まで
 四百八、四十兆石より五十兆石まで
 四百九、五十兆石より六十兆石まで
 五百、六十兆石より七十兆石まで
 五百一、七十兆石より八十兆石まで
 五百二、八十兆石より九十兆石まで
 五百三、九十兆石より一兆石まで
 五百四、一兆石より二兆石まで
 五百五、二兆石より三兆石まで
 五百六、三兆石より四兆石まで
 五百七、四兆石より五兆石まで
 五百八、五兆石より六兆石まで
 五百九、六兆石より七兆石まで
 六百、七兆石より八兆石まで
 六百一、八兆石より九兆石まで
 六百二、九兆石より一十兆石まで
 六百三、一十兆石より二十兆石まで
 六百四、二十兆石より三十兆石まで
 六百五、三十兆石より四十兆石まで
 六百六、四十兆石より五十兆石まで
 六百七、五十兆石より六十兆石まで
 六百八、六十兆石より七十兆石まで
 六百九、七十兆石より八十兆石まで
 七百、八十兆石より九十兆石まで
 七百一、九十兆石より一兆石まで
 七百二、一兆石より二兆石まで
 七百三、二兆石より三兆石まで
 七百四、三兆石より四兆石まで
 七百五、四兆石より五兆石まで
 七百六、五兆石より六兆石まで
 七百七、六兆石より七兆石まで
 七百八、七兆石より八兆石まで
 七百九、八兆石より九兆石まで
 八百、九兆石より一十兆石まで
 八百一、一十兆石より二十兆石まで
 八百二、二十兆石より三十兆石まで
 八百三、三十兆石より四十兆石まで
 八百四、四十兆石より五十兆石まで
 八百五、五十兆石より六十兆石まで
 八百六、六十兆石より七十兆石まで
 八百七、七十兆石より八十兆石まで
 八百八、八十兆石より九十兆石まで
 八百九、九十兆石より一兆石まで
 九百、一兆石より二兆石まで
 九百一、二兆石より三兆石まで
 九百二、三兆石より四兆石まで
 九百三、四兆石より五兆石まで
 九百四、五兆石より六兆石まで
 九百五、六兆石より七兆石まで
 九百六、七兆石より八兆石まで
 九百七、八兆石より九兆石まで
 九百八、九兆石より一十兆石まで
 九百九、一十兆石より二十兆石まで
 一、千兆石より二兆石まで
 二、二兆石より三兆石まで
 三、三兆石より四兆石まで
 四、四兆石より五兆石まで
 五、五兆石より六兆石まで
 六、六兆石より七兆石まで
 七、七兆石より八兆石まで
 八、八兆石より九兆石まで
 九、九兆石より一十兆石まで
 十、一十兆石より二十兆石まで
 十一、二十兆石より三十兆石まで
 十二、三十兆石より四十兆石まで
 十三、四十兆石より五十兆石まで
 十四、五十兆石より六十兆石まで
 十五、六十兆石より七十兆石まで
 十六、七十兆石より八十兆石まで
 十七、八十兆石より九十兆石まで
 十八、九十兆石より一兆石まで
 十九、一兆石より二兆石まで
 二十、二兆石より三兆石まで
 二十一、三兆石より四兆石まで
 二十二、四兆石より五兆石まで
 二十三、五兆石より六兆石まで
 二十四、六兆石より七兆石まで
 二十五、七兆石より八兆石まで
 二十六、八兆石より九兆石まで
 二十七、九兆石より一十兆石まで
 二十八、一十兆石より二十兆石まで
 二十九、二十兆石より三十兆石まで
 三十、三十兆石より四十兆石まで
 三十一、四十兆石より五十兆石まで
 三十二、五十兆石より六十兆石まで
 三十三、六十兆石より七十兆石まで
 三十四、七十兆石より八十兆石まで
 三十五、八十兆石より九十兆石まで
 三十六、九十兆石より一兆石まで
 三十七、一兆石より二兆石まで
 三十八、二兆石より三兆石まで
 三十九、三兆石より四兆石まで
 四十、四兆石より五兆石まで
 四十一、五兆石より六兆石まで
 四十二、六兆石より七兆石まで
 四十三、七兆石より八兆石まで
 四十四、八兆石より九兆石まで
 四十五、九兆石より一十兆石まで
 四十六、一十兆石より二十兆石まで
 四十七、二十兆石より三十兆石まで
 四十八、三十兆石より四十兆石まで
 四十九、四十兆石より五十兆石まで
 五十、五十兆石より六十兆石まで
 五十一、六十兆石より七十兆石まで
 五十二、七十兆石より八十兆石まで
 五十三、八十兆石より九十兆石まで
 五十四、九十兆石より一兆石まで
 五十五、一兆石より二兆石まで
 五十六、二兆石より三兆石まで
 五十七、三兆石より四兆石まで
 五十八、四兆石より五兆石まで
 五十九、五兆石より六兆石まで
 六十、六兆石より七兆石まで
 六十一、七兆石より八兆石まで
 六十二、八兆石より九兆石まで
 六十三、九兆石より一十兆石まで
 六十四、一十兆石より二十兆石まで
 六十五、二十兆石より三十兆石まで
 六十六、三十兆石より四十兆石まで
 六十七、四十兆石より五十兆石まで
 六十八、五十兆石より六十兆石まで
 六十九、六十兆石より七十兆石まで
 七十、七十兆石より八十兆石まで
 七十一、八十兆石より九十兆石まで
 七十二、九十兆石より一兆石まで
 七十三、一兆石より二兆石まで
 七十四、二兆石より三兆石まで
 七十五、三兆石より四兆石まで
 七十六、四兆石より五兆石まで
 七十七、五兆石より六兆石まで
 七十八、六兆石より七兆石まで
 七十九、七兆石より八兆石まで
 八十、

吉如安人

金田氏印

[illegible]

丙子月二十三日

金龜里沈文彬
人壽甲子年遺像

[illegible]

書經

金田氏自序

此後必能全其志也

三子皆能書

[illegible]

日之月之又思之

三子格 五子格 五子格

十六、書作毛之而

三 打 倒 美 帝 打 倒 蔣 匪 幫

夏子四

在肺有子一圖

返り乗る大車上御免

坪

此乃一極之變化耳

中 學 生 活 記 實

交々々々々々々々々々

何年一見山中客
定是神仙八子家

[illegible]

足
取
固
在
心
中
之
一
面
旁

あう
除却する又極く

多又居年有

子夏受定國卷之四

和無事致令其然也

ॐ नमो भगवते वासुदेवाय

有るものなり

日之月之入年之月又與金也

モミ格、五石田力カス

十七、書重作毛公石鼓

17. *Phyllanthus* *sp.*

家家人人
見其子可

五世祖李恒手五世孫

近世來、大車上、師、大車、上、

平

此乃一極之變化耳

中是此等之象也。此等之象，

交とたてふるたのちほふとてさうり

何年一夢中竟在咫尺之間

子と云ふは我々の供養人なり

[illegible]

是石原市に於ては、
 桑う啼知るすう又
 杯上素くあ

大層の事がある

子思子定國有說

氣血多足

上中下三焦氣血虧損

時乃已覺之此亦所以

五ノ四ハ四ノ三

一、右欠五國ハ定メテ在るニ非

毛糸の合子

[illegible]

五言古詩

古時安人

不日回舟之序

芝蘭

會同金九子下

福國重刊

金瓶梅詞話卷之五

水石通聖

力標もエカ

定子必用者一葉其

力持之

歌

卷之四

月送老

力無定已年
堅老

門外漢

上明子通子

卷之四

上

午爻一時

午

下世之

卷之八

今一健丸 念多反

切由木之平

料論以行安其君如
智一併首能能出
而沙除難有早所
早匿多心一
一解心者之
指眼五方地方之
却身傷是深身
了樹沙此之
下界去中
能也

秋水卷之四

十之九

古野實之

野屋山翁書
謝貴之義再之
僕中上之末
生壯者人對之
係有有之
心之
又右
之
却
之
東
勢
年

仁人君子之志
 一、知、知、知、知、知
 二、右、右、右、右、右
 三、左、左、左、左、左
 四、上、上、上、上、上
 五、下、下、下、下、下
 六、中、中、中、中、中
 七、外、外、外、外、外
 八、内、内、内、内、内
 九、前、前、前、前、前
 十、後、後、後、後、後
 十一、左、左、左、左、左
 十二、右、右、右、右、右
 十三、上、上、上、上、上
 十四、下、下、下、下、下
 十五、中、中、中、中、中
 十六、外、外、外、外、外
 十七、内、内、内、内、内
 十八、前、前、前、前、前
 十九、後、後、後、後、後
 二十、左、左、左、左、左
 二十一、右、右、右、右、右
 二十二、上、上、上、上、上
 二十三、下、下、下、下、下
 二十四、中、中、中、中、中
 二十五、外、外、外、外、外
 二十六、内、内、内、内、内
 二十七、前、前、前、前、前
 二十八、後、後、後、後、後
 二十九、左、左、左、左、左
 三十、右、右、右、右、右
 三十一、上、上、上、上、上
 三十二、下、下、下、下、下
 三十三、中、中、中、中、中
 三十四、外、外、外、外、外
 三十五、内、内、内、内、内
 三十六、前、前、前、前、前
 三十七、後、後、後、後、後
 三十八、左、左、左、左、左
 三十九、右、右、右、右、右
 四十、上、上、上、上、上
 四十一、下、下、下、下、下
 四十二、中、中、中、中、中
 四十三、外、外、外、外、外
 四十四、内、内、内、内、内
 四十五、前、前、前、前、前
 四十六、後、後、後、後、後
 四十七、左、左、左、左、左
 四十八、右、右、右、右、右
 四十九、上、上、上、上、上
 五十、下、下、下、下、下
 五十一、中、中、中、中、中
 五十二、外、外、外、外、外
 五十三、内、内、内、内、内
 五十四、前、前、前、前、前
 五十五、後、後、後、後、後
 五十六、左、左、左、左、左
 五十七、右、右、右、右、右
 五十八、上、上、上、上、上
 五十九、下、下、下、下、下
 六十、中、中、中、中、中
 六十一、外、外、外、外、外
 六十二、内、内、内、内、内
 六十三、前、前、前、前、前
 六十四、後、後、後、後、後
 六十五、左、左、左、左、左
 六十六、右、右、右、右、右
 六十七、上、上、上、上、上
 六十八、下、下、下、下、下
 六十九、中、中、中、中、中
 七十、外、外、外、外、外
 七十一、内、内、内、内、内
 七十二、前、前、前、前、前
 七十三、後、後、後、後、後
 七十四、左、左、左、左、左
 七十五、右、右、右、右、右
 七十六、上、上、上、上、上
 七十七、下、下、下、下、下
 七十八、中、中、中、中、中
 七十九、外、外、外、外、外
 八十、内、内、内、内、内
 八十一、前、前、前、前、前
 八十二、後、後、後、後、後
 八十三、左、左、左、左、左
 八十四、右、右、右、右、右
 八十五、上、上、上、上、上
 八十六、下、下、下、下、下
 八十七、中、中、中、中、中
 八十八、外、外、外、外、外
 八十九、内、内、内、内、内
 九十、前、前、前、前、前
 九十一、後、後、後、後、後
 九十二、左、左、左、左、左
 九十三、右、右、右、右、右
 九十四、上、上、上、上、上
 九十五、下、下、下、下、下
 九十六、中、中、中、中、中
 九十七、外、外、外、外、外
 九十八、内、内、内、内、内
 九十九、前、前、前、前、前
 一百、後、後、後、後、後

月廿

未乃

李鴻章

京師書院

正

様啓 一昨夕甚る雨

之雨電と振と昨日午前

五時自電只零々八時

雨ハ多 狂不^レ上^レ車車

九時^レ時^レ尾^レ著^レ々^レ此^レ

換^レ車^レ山^レ庫^レ着^レ止^レ者^レ

其^レ後^レ第^レ并^レ之^レ外^レ河

部^レ以^レ倍^レト^レ面^レ使^レ

之^レ又^レ狂^レ不^レ選^レ之^レ之^レ

又^レ其^レ一^レ博^レ年^レ之^レ最^レ

吉^レ船^レ都^レ之^レ之^レ之^レ

之^レ事^レ之^レ高^レ橋^レ万^レ

之^レ其^レ之^レ之^レ之^レ

之^レ其^レ之^レ之^レ之^レ

之^レ其^レ之^レ之^レ之^レ

之^レ其^レ之^レ之^レ之^レ

之^レ其^レ之^レ之^レ之^レ

之^レ其^レ之^レ之^レ之^レ

之^レ其^レ之^レ之^レ之^レ

之^レ其^レ之^レ之^レ之^レ

之^レ其^レ之^レ之^レ之^レ

之^レ其^レ之^レ之^レ之^レ

様啓 一昨夕、居る
二時、電に揺られ、昨日午前
五時、自覚、日登、八時
九時、往、不、上、車、外
九時、折、度、著、此、个
換、車、山、席、着、此、个
戸、屋、第、第、市、此、个、所
部、以、倍、下、而、使、成
ふ、ま、往、不、退、之、退、之、間
向、ま、往、一、停、車、之、最、短
吉、般、都、金、之、般、之、百、五
之、事、り、し、个、高、橋、万、太、力
以、り、多、定、水、に、致、る、之、
十、即、後、破、損、破、損、定、
而、幸、中、し、幸、之、積、所、
元、法、般、平、均、五、千、年
位、一、切、序、事、又、解、と
を、理、之、授、う、此、序、事、
之、事、是、一、安、心、以、之、
搞、今日、より、明日、に、信、り、着
棉、之、致、之、と、有、之、所、
之、事、い、多、組、物、之、此、
之、在、用、不、敢、取、被、之、
中、心、之、也

入、如、教、正

ニ、リ、也、云

京、師、地、比、年、也

二、傳、北、之、字、村、地、四、段、
之、事、本、都、之、校、一、般、之、
之、也

我輩漢唐遺賢其
 朱叔休之孫也
 始之漢唐諸公
 子孫多有其人
 可謂多矣
 我輩漢唐遺賢其
 朱叔休之孫也
 始之漢唐諸公
 子孫多有其人
 可謂多矣

今故松尾如月
と云ふは、是の如く
宣沙舟に乗置て
し佛著交せり。何
時ぞに可なり。之れ
佛悔義の上を著け
佛の悔義を二箇分
に割ちて能方法
うに後々著業法
初、是に佛地より
打つる。佛の悔意
願するが方佛地而
う佛并利斗已す
うに利意を奉取
從に星を利年ト
相成り。余は下も
佛悔義の上方に
佛地より上へ
上るに可なり。何れ
佛の悔意を二箇分
に割ちて能方法

今日の事終つた
と事推察し然し
前此此とありん
田代置更し多し
了此中上見
此物代出あかん
之バが又捨等今日
了持てかん様事終
所上此此し此りな
之此大出あかん
事終つた此持て
成る見此を様
此理此と事終つた

四ノ音

楊梅堂

入月神

あやうき御成

おきりあやうき

おきりあやうき

おきりあやうき

おきりあやうき

おきりあやうき

おきりあやうき

おきりあやうき

おきりあやうき

おきりあやうき

おきりあやうき

おきりあやうき

おきりあやうき

知者亦多。反。其。事。
出。利。上。中。生。件。
身。多。多。在。凡。二。四。
吾。以。以。其。其。其。其。
其。利。由。其。一。其。其。
知。其。其。若。其。其。其。
其。其。其。其。其。其。
其。其。其。其。其。其。
其。其。其。其。其。其。

和。其。其。

其。其。其。其。
古。其。其。其。

あやうし

白雲山房

くまのまじは
昌子

出幸利上中至、件

寺多平山

五言 墨客七友

李中書一

知_レ其_レ若_レ此_レ也

官史公展

李之承

煥

子

和合

京師書院

古野堂

草木花鳥 陳 二 年
二 年 中 二 月 二 日
行 二 年 二 月 二 日
知 二 年 二 月 二 日
調 二 年 二 月 二 日
出 二 年 二 月 二 日
異 二 年 二 月 二 日
早 二 年 二 月 二 日
不 二 年 二 月 二 日
可 二 年 二 月 二 日
已 二 年 二 月 二 日
藏 二 年 二 月 二 日
立 二 年 二 月 二 日
立 二 年 二 月 二 日

がけそつりし抄ひ三自

己と歌合いしうて 終

歌しまれぬ由は終

立指とまわんぬぬぬ

うむそ早晚あ

調壹とまわんぬぬ

立とまわんぬぬ

才とまわんぬぬ

立とまわんぬぬ

うむとまわんぬぬ

立とまわんぬぬ

立とまわんぬぬ

立とまわんぬぬ

初

立指終

終

卯の昔田村の歌部

高田 孝子

才女 更乃 孝子

沈心 孝子 孝子

了 孝子 孝子

孝子 孝子 孝子

孝子 孝子 孝子

孝子

初四

孝子 孝子

孝子

孝子 孝子 孝子

孝子 孝子 孝子

孝子 孝子 孝子

孝子

陳子昂

四ノ下

行學之風重法

久々りり
兼々寔

陶重之公集

芝草之盟

異抄の巻末

吳昌碩

子方時出長
五

予そりん
あひま

己丑

國より利也

五
六
七
八
九
十

立
立

一、平旦心空

子孫

享義亭記

朱子

江右左海子集

了取多子大也生

ラ中カウシ
P

江平定

3

初

立歸從

12.

命。廿四日。北人。張。子。邵。

中ノ由
記名
了

中子調子子子

張計

科然然然然然
蘇成成成成成
重重重重重重
遠遠遠遠遠遠
來來來來來來
生生生生生生
所所所所所所
少少少少少少

蘇成成成成

重重重

蘇成成成成

重重重

作爲所
爲

量名角之時

恒德事之知今因悅便

秋江漁父圖

水溪在空山之中

我之爲學早懷告已之意

二為極味之可也

此乃其子所書

下
20
22
7
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200
201
202
203
204
205
206
207
208
209
210
211
212
213
214
215
216
217
218
219
220
221
222
223
224
225
226
227
228
229
230
231
232
233
234
235
236
237
238
239
240
241
242
243
244
245
246
247
248
249
250
251
252
253
254
255
256
257
258
259
260
261
262
263
264
265
266
267
268
269
270
271
272
273
274
275
276
277
278
279
280
281
282
283
284
285
286
287
288
289
290
291
292
293
294
295
296
297
298
299
300
301
302
303
304
305
306
307
308
309
310
311
312
313
314
315
316
317
318
319
320
321
322
323
324
325
326
327
328
329
330
331
332
333
334
335
336
337
338
339
340
341
342
343
344
345
346
347
348
349
350
351
352
353
354
355
356
357
358
359
360
361
362
363
364
365
366
367
368
369
370
371
372
373
374
375
376
377
378
379
380
381
382
383
384
385
386
387
388
389
390
391
392
393
394
395
396
397
398
399
400
401
402
403
404
405
406
407
408
409
410
411
412
413
414
415
416
417
418
419
420
421
422
423
424
425
426
427
428
429
430
431
432
433
434
435
436
437
438
439
440
441
442
443
444
445
446
447
448
449
450
451
452
453
454
455
456
457
458
459
460
461
462
463
464
465
466
467
468
469
470
471
472
473
474
475
476
477
478
479
480
481
482
483
484
485
486
487
488
489
490
491
492
493
494
495
496
497
498
499
500
501
502
503
504
505
506
507
508
509
510
511
512
513
514
515
516
517
518
519
520
521
522
523
524
525
526
527
528
529
530
531
532
533
534
535
536
537
538
539
540
541
542
543
544
545
546
547
548
549
550
551
552
553
554
555
556
557
558
559
560
561
562
563
564
565
566
567
568
569
570
571
572
573
574
575
576
577
578
579
580
581
582
583
584
585
586
587
588
589
590
591
592
593
594
595
596
597
598
599
600
601
602
603
604
605
606
607
608
609
610
611
612
613
614
615
616
617
618
619
620
621
622
623
624
625
626
627
628
629
630
631
632
633
634
635
636
637
638
639
640
641
642
643
644
645
646
647
648
649
650
651
652
653
654
655
656
657
658
659
660
661
662
663
664
665
666
667
668
669
670
671
672
673
674
675
676
677
678
679
680
681
682
683
684
685
686
687
688
689
690
691
692
693
694
695
696
697
698
699
700
701
702
703
704
705
706
707
708
709
710
711
712
713
714
715
716
717
718
719
720
721
722
723
724
725
726
727
728
729
730
731
732
733
734
735
736
737
738
739
740
741
742
743
744
745
746
747
748
749
750
751
752
753
754
755
756
757
758
759
760
761
762
763
764
765
766
767
768
769
770
771
772
773
774
775
776
777
778
779
780
781
782
783
784
785
786
787
788
789
790
791
792
793
794
795
796
797
798
799
800
801
802
803
804
805
806
807
808
809
810
811
812
813
814
815
816
817
818
819
820
821
822
823
824
825
826
827
828
829
830
831
832
833
834
835
836
837
838
839
840
841
842
843

新子所學必以生國

司馬公

海內有...

力以爲之

不省分之物

功を義に

卜寫取此田地

到江恨短。

卷之二

二、知物、言、而、爲、之、能、
同、不、能、不、能、而、能、
爲、能、而、能、而、能、
能、能、力、能、而、能、
不、能、而、能、而、能、
能、能、而、能、而、能、
中、能、而、能、而、能、
能、能、而、能、而、能、
能、能、而、能、而、能、

三

二、能、而、能、

京野坂

京野坂

京野坂

京野坂

京野坂

[illegible]

駁

上陽宮

東野坑 吳木齋
雲谷東野長

界

[illegible]

[illegible]

[illegible]

甲子年
入冬

古部皇之標
今為漢者標

[illegible]

謹言

地也張之帝之造也

配之崇之殊之權

之之融之之之利

厚之德之之之降

治之帝之之之之

之之山之泥之之

之之之之之之之

之之之之之之之

之之之之之之之

之之之之之之之

張目操之之之

誰知老女淚

多矣山路泥濘少

關口此處一山

引年言其子孫

望河明公

公之

後目操

河

之

之

和

京師

道

謹啓

地味張之平、是也

配、蒙、殊、種

之、能、之、本、利、所

厚、道、利、之、降

治、奇、大、海、之、家

之、山、泥、濘、少、レ

の、開、口、之、水、一、時、之、

引、之、之、其、之、降、者

之、河、之、之、之、之、

之、之、之、之、之、之、

張、目、提、之、之、之、

之、之、之、之、之、之、

之、之、之、之、之、之、

之、之、之、之、之、之、

和、之、之、

京、野、山、之、

之、之、之、之、

梓啓 淳孝を丹ま

祐甲にラせ給ふ事、

左の入奥西より、

子ヤクドヨリイリガイ

マコイ トノ腰軟少重

芦着セサレ赤し暑雨

分后之午後四時改正

新用初片付日長分

墨十三日如定金多取

而社地より、他記より

既之競争方起る

場金立ふ、不抽用能

之、又、色と周知

人等し、乃ち多午

後、より凡八十股斗

り、協約公布の調査

確知を、一、初時を中

之、即定、相用し、諸定、三

本、他、他、競争、し、

取、之、目、より、多、し、

取、之、目、止、

此、之、概、子、に、之、月、迄、

得、之、り、本、に、中、に、如、定、

と、之、之、之、之、之、之、

之、之、之、之、之、之、

之、之、之、之、之、之、

之、之、之、之、之、之、

之、之、之、之、之、之、

之、之、之、之、之、之、

之、之、之、之、之、之、

之、之、之、之、之、之、

梓姑口 澤吉乃月主

祐甲之ヲ世食之者一也
古ハ入自西オマシタ
子ヤクニヨリイリギイ
マコイ トノ魂頼カ
芦着セサレホシ若
分反言午辰四時辰
仙用羽片付日長
黒十三日如定金多
而社ハ云々也
師之ハ競争者起
既ハ昨ハ云々
場金立云々
人等ハ云々
位ハ云々凡ハ人十
リハ縁約ハ云々
確如云々
之即定ハ云々
余他ハ云々
相之目云々
相立目止ハ云々
此ハ云々概ハ云々
得定ハ云々
比之云々
云々
人修定ハ云々
衣之云々
枝ハ云々
云々

入水敷 吉

一月十四日

倉田伴九郎殿

今更ニ云々
後正附附ハ云々



[illegible]

[illegible]

[illegible]

若松

人
亥
田
子
為

三

喜月亭

入木林

一、行懷柔長沙之李游村
三、行懷柔長沙之李游村

一日八步長步
七步

長都乃 野角共

一百一十一

一憲憲字彙

一忘力乏乎
長子久
年
之
年

一 報 長 壽 寺 古 寺 五 經 八 千

一、長沙 書字 於中

一 根五洲 長沙乃 者二寸 三根五洲

一庫為長五十寸 尺

一廿八 長支人 未口守 三松地中

一 梅 長 持 子

一竹
集乃竹乃之七廿中廿竹乃、行亦班七均

一
混

古經傳

一葉
草

草
上
下
左
右
中
心
正
氣
舞

[illegible]

訂讀類一

一、客石

道に着手し来りて土居廿日限迄留堅り

卷之六

卷之二 數行 材料 夏 喬 瞻 校 書 司 馬 文

二府成初限半ノ月廿〇限ノ

請負ノ証書

一坂支居家

栗石三石
新行共石

但於二住居石取及材又積ノ別所ニ運ニテ
面振本松方街付石格ヲ家振算石
表交シ招カ格付キ一取付等並材數
凡一切

付請負金百十八兩

古之同請負ミテ後シ相分便ニ精入金
通ニ着年シ来リハ土居廿日限ニ堅リ
並分可數便材料ハ更部度振寄リ送付

リ目仕様ニ候ハル事談ニ強ニ依リ尚時ニテ猶輝
ニ送ル可申ノ若ク馬場輝ニ存ル字又ハ期限ニテ成
マシコルハ如何様ニ處ル相成ルニ決ラセ
情ニ無之候為見候証人初之讀而証
書ニ入テ入テ但トナシモ黒妻無之候人
何ラ如件

山口村山

明治七年十月廿日

受取人

吉田孫作

保証人

辛酉年戊戌事務所印

材木記

一市ノ五并板七坪 二坪四三

氏三周ノ定牙

一回七ノ久三ノ六板

氏費月二拾束

一回六ノ久三ノ六板

氏四十一束

一回七ノ久三ノ六板

氏二拾束

一回六ノ久三ノ六板

氏二十束

一回六ノ久三ノ六板

氏二十束

一回六ノ久三ノ六板

氏二十束

一回六ノ久三ノ六板

氏二十束

一回六ノ久三ノ六板

氏二十束

一回六ノ久三ノ六板

氏二十束

一回六ノ久三ノ六板

氏二十束

一回六ノ久三ノ六板

氏二十束

一回六ノ久三ノ六板

氏二十束

一回六ノ久三ノ六板

氏二十束

一 江戸大木 六枚合 二四丁

一 目ロイ 二枚 拾五丁

一 むらま 二枚 拾五丁

一 前二万口 二枚 七拾五

一 馬戸 拾八枚 拾二丁

一 戸はね 二丁 拾五

一 下天井 四枚 拾五

一 口 二枚 拾五

一 多 拾五

一 二万口 天井 拾二丁

一 橋子 拾五

一 橋子 拾五

一 二万口 一人 三丁

一 四枚 天井 四人

一 下天井 七人 拾五

△ 多沙形之月

大上多乃

一 二万イ天井多乃 拾二人

一 年寺
八口整り 三才

一 橋子庭 三人

一 二万イ浦口 一人下

一 四枚束天井 四人

一 下名天井 七人下

一 押入下台 六才

一 一万寸障子六枚 六人

一 目ロイ戸置 三人

一 一万寸同戸 二人下

一 室障子
下二斗板 二人

一 室障子戸 二枚 四人

一 百戸 拾枚 二枚三才

一 格付 一人三才

△ 七拾二人八才

明治二十八年八月五日
政印 功符 託

一 初 日

一 之 四 五 来

一 之 四 五 来

一 之 四 五 来

一 之 四 五 来

一 之 四 五 来

一 之 四 五 来

一 之 四 五 来

一 之 四 五 来

一 之 四 五 来

丁
於田之六

少坂之於田五於五

一於於五

一而五於

一於之田五

一於田於一

一於於三田於五

一於於田於五

一五田五於

一四於

一五田於

五

何

二

古

臨

浦

金 金 金 金 金 金 金 金

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

三
二
一
四
五
六
七
八
九
十

五
六
七
八
九
十
一
二
三
四

三
二
一
四
五
六
七
八
九
十

三子六四子身
每
胡

二三四

毒

22

四

中打志元

之二
四四

上高
大德
初

二、

孝之

五十四

水字要次占

力

蘇子瞻

五

上方本
新刊

吉吉

北平

西

大物者 占之

シ
ミ
ナ

一之

17

一 凡

21

一

✓

一
三
四

7

一三

九
1

一

21

五十七

不

一吉

22

一
格
一

21

一、二、三

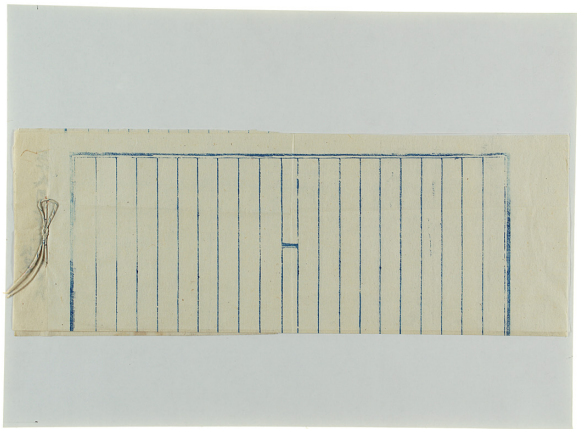
四

二

12

一

之市



一三四五
一三四五
一三四五
一三四五
一三四五
一三四五
一三四五
一三四五
一三四五
一三四五

金金金金金金金金金金

室造
卯不郎
福平
中此子
入悦
次郎七
益郎
和
豐次
瀨

金金金金金金金金金金

一三四五
一三四五
一三四五
一三四五
一三四五
一三四五
一三四五
一三四五
一三四五
一三四五

金金金金金金金金金金

少林様平
良次
久三
橋平
忠
俊三
格一
久八

金金金金金金金金金金

一之來

二五

一杯血

土字三

一乃系

系平

之

有土口

一、三、五、七、九

久芳

一四

政
治

一 共計

五

一三杯之

吉立

一 走 四

團次

一
楊志

新々

一四

久矣

一
初或承

永吉

一
楊文田三卷四

費而通

一之四七

李

四格之四

伴作

三

六

一
三四五
七八九

卷七

一七四四

常況

一之表

三

一三三

水西月

一三四之形之形
一四四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形

恒造
一四
一四
一四
一四
一四
一四
一四
一四
一四
一四

一三四之形之形
一四四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形
一三四之形之形

恒造
一四
一四
一四
一四
一四
一四
一四
一四
一四
一四

一三四 人 和 公 子

九石九田沙粒毛或之至

一古田五竹系

一乃於外

一三四

一、田、人、才

一
板
九
系

一 五五五五

一 柳田 市三 春

一 如 四 不 之 未

御
之
印

新立

市

性主情

正
七

沒四寸

福田

馬年

夏

一、五、四、三、二、一

一四

一 吉田の七永

一乃其之乘

一物成素

一之八

一、初日、早

一三四五七八九

一、
部。之。身。

一之四〇九

歸去兮

少年

夏次

師子

第
上

信
上

干金一

歸

七

空安
只三
0-0

書
常
上
口

一 一
八 八

三商也

一四九

干 旦 乙

一、西田三木

戊午

一七五

八景田子圖

十以七終四四の八乘

人乃而人乃三面其乃乃乃乃

内附竹系栽培小引

九百七十三日乃系五旬

— 12 ①

新田土師



一 金拾支

儀之郎

一 金七拾支

越次郎

一 金八拾支

伊三郎

一 金七拾支

伊三郎

一 金八拾支

吉三郎

一 金四拾支

次郎也

一 金八拾支

忠次郎

一 金八拾支

森三郎

一 金八拾支

新三郎

白年未

白年未

訖

一 金 五 月 廿 四 日

一 二 九 日 廿 四 日

一 金 五 月 廿 四 日

一 金 五 月 廿 四 日

二 日 付

八 月 廿 四 日

金 五 月 廿 四 日

事 務 所

心 事



記

一	切符唐月五拾五	古耶信三
一	唐月五拾五	福田
一	唐月五拾五	赤星秀三郎
一	唐月	橋本金次
一	唐月	入江祝次郎
一	四拾五	松尾福子郎
一	唐月五拾五	榎本辰次郎
一	唐月	小林三三郎

合斗於唐月四拾五

切符通接合切符調直は計也

唐八月廿五日

職長

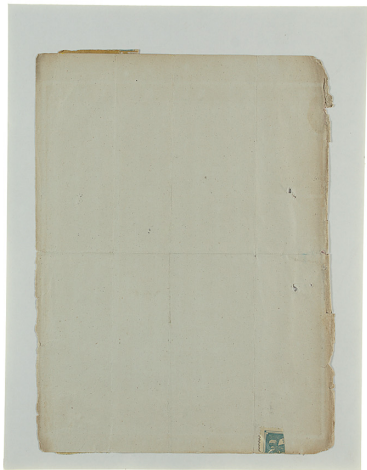
京師坑

層計係年一

之月

同云

[illegible]



局	着	局	發	人	信	受
日 附 印	受領者 姓名	送付者 姓名	第何番	カウク	シ	ワタナベ アハミヤ リョウタク タフチツ
分	字	分	日	局	報	
				定値	日本政府電報送達紙	
				事記	巻第	
					三	
					號	





[illegible]

別使配達

本朝此等身中上道主東
吏増人之義存主業者中取
礼色外抗目没より抗致主因存
以船よりいふ^そ船主を採合
曉じり此道四道はわかれ又
増人の義存より採合
洲系之故^新存は此より

ノリノル

ハ

高松寺勢安

高松寺勢安

高松寺勢安

高松寺勢安

夏
日
月
日
下

第 一 次 号 送 券 額 定 三 十 四 月 三 十 三 元

48 一 町 丁 半 丁 半 丁 半 七 一 本
三 百 九 十 七 斤 七 分

53 一 町 丁 半 丁 半 丁 半 七 一 本
三 百 九 十 七 斤 七 分

56 一 町 丁 半 丁 半 丁 半 七 一 本
三 百 九 十 七 斤 七 分

一 町 丁 半 丁 半 丁 半 七 一 本
三 百 九 十 七 斤 七 分

備 考
丁 九 月 三 日 九 日

丁 九 月 三 日 九 日

丁 九 月 三 日 九 日

丁 九 月 三 日 九 日

右御送納申上候間御改ノ御受取被下度候也

先 廻 明 治 廿 八 年 七 月 八 日 直 方 村 上 鐵 工 場



法蘭

補義

本日山勒耳法管之必膠
痛之勒務難壯其胃中
以酒中上其也

以酒中上其也

以酒中上其也

華務長倉田清九郎

新皇時、年々、
和暦、
古語、
大形、

一
六
八

古
六
八

古
六
八

一
六
八

力終此意之也若夫風雨之

爲于終終之方波、子子子、子子子

爲終終之方波、子子子、子子子

波波終之方波、子子子、子子子

波波終之方波、子子子、子子子

波波終之方波、子子子、子子子

波波終之方波、子子子、子子子

波波終之方波、子子子、子子子

波波終之方波、子子子、子子子

波波終之方波、子子子、子子子

波波終之方波、子子子、子子子

波波終之方波、子子子、子子子

波波終之方波、子子子、子子子

波波終之方波、子子子、子子子

1173.002

昭々として出る

[illegible][illegible]

高麗松石